

飛騨牛繁殖研修事業 令和4年度研修生募集要項

1 事業内容

(1) 事業概要

肉用牛繁殖の新たな担い手を育成するため、岐阜大学、全農岐阜県本部、岐阜県が中心となり、肉用牛繁殖農家として農業経営を行うことができるよう、実践的な研修を行うとともに、関係機関と連携して研修修了後の就農に向けた支援を実施します。

(2) 研修場所

岐阜大学応用生物科学部附属岐阜フィールド科学教育研究センター
美濃加茂農場（岐阜県美濃加茂市牧野 1918-1）

(3) 研修期間

令和5年4月から令和7年3月まで

(4) 研修内容

肉用牛繁殖経営に必要な技術や知識・技能等について、講義・実習等を交えた研修を実施します。

科目	研修内容
ガイダンス	・研修の心構え
実習	・繁殖雌牛の飼養管理、繁殖管理、子牛哺育育成 ・衛生管理 ・糞尿処理 ・自給飼料栽培管理、放牧管理
講義	・岐阜県の農業 ・畜産物流通と市場の基礎知識 ・飼養管理、繁殖管理、子牛哺育育成等の基礎知識 ・疾病、衛生管理等の基礎知識 ・糞尿処理と利用等の基礎知識 ・飼料設計、自給飼料栽培等の基礎知識 ・農業用施設、機械の基礎知識
演習	・農業経営の基礎知識 ・簿記・税務申告等の経理に必要な基礎知識 ・飼料設計、育種等に必要な基礎知識
就農準備	・就農支援制度（認定就農者、制度資金等） ・就農計画の作成
就農調整	・就農予定地の調査
現地視察	・先進農家等の視察
修了準備	・就農計画報告会

※研修内容は変更する場合があります。

(5) 研修講師

岐阜大学、全農岐阜県本部、岐阜県 等

(6) 修了認定

飛騨牛繁殖研修事業連携協議会が研修カリキュラム修了の可否を認定し、修了者には修了証書を交付します。

(7) 就農支援

研修修了後の就農に向け、施設等の取得及び資金調達等の支援を実施します。

2 募集内容

(1) 募集人数

2人(組)程度

(2) 応募資格

ア 令和4年4月1日時点で満18歳以上の方

イ 性別、農業経験の有無は不問

ウ 県内で肉用牛繁殖農家として就農意志のある方

エ 普通自動車運転免許を有する方(研修開始までに取得予定の方)

(3) 募集期間

令和4年7月1日(金)から令和4年9月30日(金)まで

2次募集(定員に達しなかった場合)

令和4年10月1日(土)から令和4年11月30日(水)まで

応募者が定員に満たない場合は、継続して応募の受付を実施する

3 応募方法

(1) 提出書類

飛騨牛繁殖・研修事業 令和4年度 研修受講申込書(別紙様式1)

(2) 提出方法

ア 上記募集期間内に下記の提出先まで持参、または、郵送により提出してください。

イ 持参による受付は、平日の9時から17時までとします。

ウ 郵送による場合は、募集期間中に必着とします。

(3) 留意事項

一次選考前までに必ず施設見学及び作業体験に参加してください。

(4) 提出先

岐阜県農政部畜産振興課飛騨牛銘柄推進室銘柄推進係

〒500-8570 岐阜県岐阜市藪田南2-1-1

(5) 作業体験・募集説明

ア 日 時：随時（個別対応）

イ 場 所：

岐阜大学応用生物科学部附属岐阜フィールド科学教育研究センター
美濃加茂農場（岐阜県美濃加茂市牧野 1918-1）

ウ 内 容：作業の体験、事業説明、牛舎の見学等

エ 申込先

下記の申込先へ電話にて申し込んでください。
受付は、平日の9時から17時までとします。
岐阜県農政部畜産振興課飛騨牛銘柄推進室銘柄推進係
TEL 058-272-8447

4 受講決定

(1) 選考方法

選考委員による書類審査及び面接審査により決定します。

(2) 選考期日・場所

ア 期 日：令和4年10月中（別途通知）

令和4年12月中（別途通知）（※定員に達しなかった場合）

イ 場 所：岐阜大学サテライトキャンパス

岐阜市吉野町6丁目31番地 岐阜スカイウイング37 東棟4階

※11月30日までに応募者がなかった場合は、応募に合わせて選考を実施する。

(3) 選考結果

全ての応募者に郵送にて通知します。

(4) 受講手続

ア 受講決定通知を受けた研修生は、速やかに「誓約書」（別紙様式2）を下記の提出先まで持参、または、郵送により提出してください。

イ 正当な理由なく前述の「誓約書」を提出しない場合、受講決定を取り消す場合があります。

ウ 提出先

岐阜県農政部畜産振興課飛騨牛銘柄推進室銘柄推進係
〒500-8570 岐阜県岐阜市薮田南2-1-1

5 研修条件

(1) 費用

ア 研修受講料は無料とします。

イ 研修受講にかかる個人経費（テキスト代、研修施設までの交通費等）及び生活費は研修生の自己負担とします。

ウ 本事業における生産物販売代金は全農岐阜県本部または岐阜大学の収入とします。

(2) 災害補償

- ア 研修生は、傷害保険への加入を必須とします。
- イ 研修期間中の傷害保険への加入及び研修中の災害補償については、研修生自らで対応してください。

(3) 研修時間及び休日

- ア 研修時間は、原則として午前8時30分から午後5時15分（うち休憩午後0時から午後1時）とします。
- イ 休日は、原則として週に2日とします。
- ウ 研修内容及び天候等により、研修日程、研修時間及び休日に変更される場合があります。

6 その他事項

(1) 個人情報の取扱い

本募集要項に基づく提出書類における個人情報については、研修生の選考、研修期間中の指導、就農支援及びその他本事業の運営に関する目的に使用します。

(2) 選考結果の開示

- ア 選考結果について、選考結果通知日から1か月間、岐阜県農政部畜産振興課にて開示します。
- イ 開示は申込者本人に限りますので、運転免許証等写真により本人と確認できるものを持参してください。
- ウ 開示する内容は「合計点数」及び「総合順位」となります。
- エ 電話・はがき等による問い合わせには応じられません。

(3) 留意事項

- ア 就農を開始するには、自己資金が必要となります。
- イ 就農の際は、本人の努力・熱意・体力とともに、地域との協調が求められます。

7 問い合わせ先

岐阜県農政部畜産振興課飛騨牛銘柄推進室銘柄推進係 〒500-8570 岐阜県岐阜市藪田南2-1-1 TEL 058-272-8447
--

別紙様式1

令和 年 月 日

飛騨牛繁殖研修事業連携協議会会長 様

申込者 住所

氏名

印

飛騨牛繁殖研修事業 令和4年度 研修受講申込書

飛騨牛繁殖研修事業 令和4年度 研修生募集要項に基づき、下記のとおり研修受講を申し込みます。

記

1 履歷書 : 別紙

2 研修受講申込レポート : 別紙

飛騨牛繁殖研修事業 研修受講申込レポート

氏名 _____

1 申込み理由

2 畜産経験の有無

3 畜産施設、農地等の保有の有無

4 研修中の生活に必要な資金の有無

5 将来の目標

6 家族の同意

飛騨牛繁殖研修事業 研修受講申込レポート（記入例）

氏名 _____

1 申込み理由

※具体的に記入してください

2 畜産経験の有無

例： 10年前に1年間、酪農農家で働いていた。
親戚の手伝いで、エサやりを経験したことがある。
現在、〇〇高校で肉用牛専攻をしている。など

3 畜産施設、農地等の保有の有無

例： 牧草地が〇〇a ある。
親戚が繁殖和牛を約30頭飼養しており、牛舎〇棟、堆肥舎、重機（〇〇が〇台、〇〇が〇台）。など

4 研修中の生活に必要な資金の有無

例：預金を切り崩し予定。仕送りをもらう予定。など
（研修中における生活費の確保ができない場合は研修に支障が出ることから、必ず明確に記入願います）

5 将来の目標

例： 雇用就農ではなく、自分の繁殖農場を持ちたい。
雇用就農が希望。
畜産およびその他の農業と併せてなど

6 家族の同意

例：家族で賛成して移住する。応援してくれている。親からの紹介。など

誓 約 書

飛騨牛繁殖研修事業連携協議会会長 様

このたび、飛騨牛繁殖研修事業の研修者として決定されるにあたり、下記の事項を遵守・履行し、研修に精励することを誓約いたします。

下記の事項に違反した場合は、研修の中止等を命ぜられても異議申し立ては行いません。

記

- 1 研修を尊重するとともに、指導者の命にしたがい、研修の秩序を維持し、互いに協力して、その責務を誠実に尽くします。
- 2 関係法令及び県・市町村の関係条例の定めを遵守します。
- 3 研修受講中に知り得た個人情報及び精密情報について、第三者に漏らしません。
- 4 研修実施、就農支援及びその他事業の運に関する目的のため、当方に関する個人情報について、取得・利用し、事業の協力関係にある機関・団体に提供することに同意します。
- 5 当方の責に帰する事由により、岐阜大学、全農岐阜県本部及び岐阜県に損害が生じた場合は、その損害を賠償します。
- 6 研修期間中は傷害保険に加入し、研修中の災害補償については自らが対応します。
- 7 研修終了後は、岐阜県内に就農します。

令和 年 月 日

住所
氏名

印